

# 次世代リーダー育成委員会事業計画

次世代リーダー育成委員会 委員長 本田 武士

社会の変化に起因して経済状況による家庭環境の不均衡により地域社会と距離が生まれ、格差や孤立がまちに進行しており、多様な新たな価値観を認め合い、共に課題を解決していく力が求められています。整えられた地域環境から自らの可能性を実感し将来の選択肢を広げられる体験を積み重ね、多様な価値観を経て自尊心と挑戦する意欲が育まれ、将来を担う多様な世代が夢に向かって成長し、地域社会で活躍できる人材が必要不可欠です。

まずは、価値観が変化する現代社会に効果的に働きかける運動を行うために、これまで築いてきた伝統を原点に、若者ならではの視点が社会に必要と認められ、自らの存在価値を実感できる次代を見据えた体験型の事業を展開することで、困難に立ち向かえる強い人材を地域に創出します。そして、自らの将来像を描ける夢をもつ人材を育むために、難しい課題に挑む体験を通して挑戦したことを称え、自分自身の強みを発見できる事業を開催することで、自信と熱意を兼ね備えた人材が創造されます。さらに、子育てや出産に前向きな想いが自然と広がる地域社会にするために、既存の地域支援の魅力を伝えることや現代社会の地域支援の魅力を伝える、行政へ報告する場を設けることで、前向きに楽しいと感じられる子育て環境の基盤が創出されます。また、手を取り合い共存する温かい地域を生み出すために、自治体や行政と連携して子育てや生活環境などの支援が行き届いていない分野で支えを求めている人々に対し、市民同士の出会いの場から子育てまで包括的に支援する交流事業を開催することで、安心して暮らせるまちで定住をする動機が向上します。

自分が望む将来像に向かい、積極的に挑戦し続ける将来を担う様々な世代が、広い視野と熱意をもち互いに手を取り合い、多様な人々と行政の交流が円滑な地域環境が生まれて共創する地域に賑わいが取り戻され、魅力あるまちにより活力のある人材が増加されます。

## <事業計画>

1. 社会課題に応える強い心をもつ人材の創出
2. 挑戦を通じて自尊心を育む「第 51 回ちびっ子広場」の開催
3. 支援の周知と要望の収集
4. 地域交流から定住を促す事業の開催